



～ い と ～



知-ガク さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！

野木町立野木中学校 学校だより

令和8年度7月②号 文責:校長 星 育夫

いじめ撲滅への取り組み ～いじめ撲滅旬間～

6月2日(火)に開催された「いじめ撲滅会議」に本校からは生徒会役員5名が参加しました。町内7校の小中学生の話し合いの中で、『一人一人がいじめを自分事としてとらえて、みんなで行動する取り組みが必要』という考えを学校に持ち帰ってきました。

6月17日(水)に開かれた「いじめ撲滅集会」は、それを具体的にした取り組みです。1年生から3年生縦割りの小グループで「あだな」をテーマに、今までの経験や各自の考えについて話し合いました。「あだな」に対する考えは、人それぞれでしたが、その人の容姿や苦手なこと、失敗などに関する「あだな」を使うことは許されないし、いじめにつながるということを全体の意見共有で確認しました。学校生活を送る中での他者との関り方や相手の気持ちを考えた言葉の使い方について考える機会となりました。



親同士の学びあい ～家庭教育学級開講～

6月18日(木)に令和8年度家庭教育学級が開講しました。第1回は本年度、野木町教育委員会生涯学習課に赴任した 社会教育主事をお招きし、「子どもの健やかな成長のために～私たち大人ができること～」をテーマとして研修を行いました。

受講生は、アイスブレイクで打ち解けた後、互いに日ごろの子育てについて語り合いました。特に今回は、SNSやネットゲームなどのインターネット利用に関する親のかかわり方が中心的な話題でした。親の悩みは尽きないけれど、どこの家庭も同じように悩みながら子育てをしていると気づくと、なぜか悩みも笑いに変わり心が和らぎます。野木中の家庭教育学級は、そんな親の学びの場です。



企業による出前授業 ～「薬の正しい使い方教室」:杏林製薬株式会社～

6月26日(金)に杏林製薬から講師をお招きし、2年生の保健体育で「薬の正しい使い方」教室が開かれました。アドバイザーの指導による薬剤にジュースを混ぜる実験では、勢いよく発砲する様子にみんな目を丸くして驚いていました。



その後の講話では、実験の結果をもとに薬の効果をより高めるための飲み方や守るべきことを学びました。また、オーバードーズがいかに危険なことなのかもよくわかりました。

野木中の誇りを胸に

～下都賀地区総合体育大会～

6月19日(金)～27日(土)に総合体育大会下都賀地区大会が各地で開催されました。日ごろ鍛えた技と仲間とのチームワークで持てる力を遺憾なく発揮しました。地区総体で引退した3年生お疲れさまでした。

各部の主な戦績をお知らせします。(県大会、関東大会、全国大会の結果については、9月号でお伝えします。)



下都賀地区総合体育大会 (6/19～27)

※名前敬称略 ★印…県大会出場

陸上競技 3年男子走り幅跳び 第4位
 3年男子110m H 第5位
 3年男子砲丸投げ 第4位 (★ 通信陸上)
 3年女子100m 第5位
 3年女子200m 第6位
 3年女子100m H 第4位
 3年女子砲丸投げ 第7位
 2年男子110m H ★第1位 第8位

野球部 1回戦:0-10 栃木BC

ソフトボール部 (野木・壬生中合同)

1回戦:10-6 間々田 準決勝:2-9 小山三
 3位決定戦:3-12 桑 ★ 第4位

サッカー部 (野木・野木二・大平南合同)

1回戦:1-3 桑

ソフトテニス部 男子 団体 ★優勝 決勝:②-0 小山城南中
 個人 ★優勝 ペア
 ★ベスト32 ペア (敗復戦2勝)

ソフトテニス部 女子 団体 1回戦:1-② 南犬飼

卓球部 男子 団体 予選:0-③ 大平南
 トーナメント:0-③ 桑
 女子 団体 予選:0-③ 栃木東
 トーナメント:0-③ 小山三

剣道部 男子 個人 2回戦惜敗
 女子 団体 リーグ戦惜敗
 個人 1、2回戦惜敗

弓道部 男子 団体 決勝トーナメント 1回戦:6-⑦ 岩舟 ベスト6
 個人 男子 ★7中/12射 ★6中/12射
 女子 団体 決勝トーナメント 1回戦:⑦-5 大平B
 決勝:6-⑦ 大平A ★準優勝
 個人 3年女子 ★準優勝 ★第3位

水泳部 【男子】 総合第3位 78点

400M自由形 ★1位:

200M平泳ぎ ★2位

1500M自由形 ★1位:

400M個人メドレー★3位

4×100Mリレー ★2位

4×100Mメドレー★3位

【女子】 総合準優勝 82点

400M自由形 3位

800M自由形 2位 3位

4×100Mリレー ★2位

4×100Mメドレー 2位

地域クラブ 栃木NHC OWLS (ハンドボール)

男子 ★第3位 3位決定戦:25-22 大平南中

女子 ★準優勝 決勝戦:14-16 栃木東陽中

【クラブチーム】 (下都賀地区総合体育大会に生徒参加の競技)

HC栃木 男子 ★優勝 決勝戦:32-9 小山三中



校長からのメッセージ

「肝苦りさ(ちむぐりさ)」 いじめ撲滅集会でこんな話をしました

◆児童文学 灰谷健次郎の作品「太陽の子」に描かれた世界に憧れて、何度か沖縄を訪ねているが、沖縄のおじいやおばあは、「かわいそう」という言葉の代わりに「ちむぐりさ」と言うそうだ。

◆言葉の意味は「心が痛む」。また「人から傷つけられても眠ることはできるが、人を傷つけたら眠ることはできない」という言葉もある。(人の痛みを自分の痛みと感じられる優しさの伝統文化)

◆人が傷ついているのを「かわいそう」と他人事で見ていた私たちがいないだろうか? 「心が痛む」と自分事に感じられたら、きっと「いじめ」なんて無くなるのではないだろうか。